



2019年3月13日

各 位

会社名 FRACTALE株式会社
代表者名 代表取締役社長 星野 喜宏
(コード番号 3750 東証第二部)
問合せ先 経営企画部長 関本 秀貴
(TEL. 03-5501-4100)

特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年3月期第4四半期において、特別利益を下記のとおり計上することに加えて、2018年5月10日に公表しました2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

1. 特別利益（関係会社株式売却益）の計上について

2019年2月25日付「特定子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」にて、開示いたしました池田不動産株式会社の株式譲渡が本日実行されたことにより、連結決算上において関係会社株式売却益として特別利益343百万円を計上する見込みとなりました。また同個別決算において、関係会社株式売却益として特別利益529百万円を計上する見込みとなりました。

2. 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2018年5月10日発表)	百万円 3,000	百万円 430	百万円 400	百万円 400	円 銭 58.90
今回修正予想(B)	1,924	295	206	568	84.70
増減額(B-A)	△1,076	△135	△194	168	—
増減率(%)	△35.9%	△31.4%	△48.5%	42.0%	—
(ご参考) 前期実績(2018年3月期)	522	130	127	449	66.25

修正の理由

売上高、営業利益、経常利益の主たる修正の理由につきましては、2019年3月期中に売却を見込んでいた販売用不動産が売却先との交渉長期化等の要因により、2019年4月以降の売却となったため、売上高については1,076百万円ほど前回予想を下回りまして1,924百万円、営業利益については他の販売用不動産賃料収支により売上高の減少幅より少なくなり、135百万円ほど前回予想を下回りまして295百万円、経常利益については194百万円ほど前回予想を下回りまして206百万円となりました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の「1. 特別利益（関係会社株式売却益）の計上について」に記載のとおり、売却先からの要望により株式譲渡での売却となり、特別利益として関係会社株式売却益が計上されることにより、168百万円ほど前回予想を上回りまして568百万円となる見込みとなりました。

以上

【業績予想に関する注意事項】

当業績予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により、計画数値と異なる可能性があることを予めご承知おきください。